



駿河屋静岡本店

市場規模が逆転しました。

たとえば、DVDの市場規模は減少していますが、映画の市場規模は減少していません。映画館に行く体験自体は面白い。特に流行っている映画をみんなで見に行くことそれ自体は面白い。

ハリポッター映画を見た人が、U.S.Jへ行くと、ハリポッターの世界を体験できるので、大人気です。その中でグッズを販売すると、さらに季節限定の商品となると、よく売れます。

このように、良質の商品を大量に作って売ることから、体験すること自体が楽しいということに、消費の中心が移ってきたと感じています。

希少価値のある商品に力を入れる

「モノ」から「コト」の消費への変化のなかで、弊社は、サブカルチャーの商品を徹底的に取扱っています。たとえば、音楽CDのリサイクルに加えて、生写真やコンサートグッズを取扱っています。特にジャニーズ系がよく売れますので、力を入れています。コンサートやジャニーズショップで期間限定で売っている商品は、いつ入荷するかわからないので、集客につながります。その商品に出会えると、すごくラッキーな気持ちになります。

アニメのCDは、何が売れるかわからないので、普通のCDショップは取扱を苦手としています。分からないものは取扱が難しいので、逆に粗利が取りやすいという側面があります。弊社は、そういった商品を積極的に扱っています。

映画の舞台が聖地になる

清水で「ハルチカ」のPRに力を入れています。正しい判断だと思えます。今年、一番ヒットしている映画は『君の名は。』です。この映画に登場する場所が聖地になっていて、ものすごい人が集まっています。映画に出てくる場面に行くのは、映画の中に行けるからです。

近年、映画の舞台に行ってみようという欲求が、特にサブカルチャーの中で高まっています。

なぜ、そのような盛り上がりを見せるのかというと、アニメのようなサブカルチャーが好きなのは、物事にこだわるからです。そういう人だからこそ、その場所に行っただけで楽しい。行った先でしか手に入らないグッズがあると、もっと楽しい。必ず盛り上がりが出ていくと思います。その時だけの、その場所に行かないとできない体験だからです。

「駿河屋」サイトのユーザーを1千万人に

弊社のサイト「駿河屋」の月間のページビューは約1億。ユニークユーザー数は約3百数十万人ですが、まだまだ知られていません。

「駿河屋」という名前の基幹店舗を全国の主要都市の駅前に出店することを決めたのは、知名度を上昇させるためです。清水にも出店する方向で調整をしています。

「O2O(オーツーオー)買取サービス」は、インターネット上で事前に商品の買取価格を査定していただき、店に商品を持ち込んでいただくサービスです。弊社の

店舗で商品を見て、サイトで注文していただいても結構です。弊社の店舗とインターネットサイト「駿河屋」の両方を利用していただき、サイトのユニークユーザー数を1千万人に増やしたいと考えています。

静岡駅前での活性化については、できるだけのことをしていきたい。街中を活性化させるには、若者が楽しめる空間が必要です。サブカルチャーのイベントを開催して、街の活性化に貢献したいと考えています。

(文責：静岡商工会議所・企画広報室)

新サービス O2Oあんしん持込

ネットと店舗の連動によって利便性アップ

ネット

O2O買取サービス あんしん持込

マイページへ登録

あんしん買取申込み

見積り価格のお知らせ

店舗へ商品をお持込み

査定結果で買取り!

オーツーオー
O2O買取サービス